

# 星取表（コネクタソンの結果）の見方

(独)放射線医学総合研究所

重粒子医科学センター・医療情報課

向井 まさみ



# INDEX

- IHEサイクル（プロセス）
- コネクタソン
  - 実施概要
  - 過去の実績と今年度の予定
  - 星取得の条件
- 星取表
  - 記載内容・表の構成（タイトル）と見方
  - 注意事項
- その他の参考となる資料



# IHEの開発プロセス

# IHEプロセス

異質な情報システムを含んで、複雑で問題の多い処理を有する医療機関

ベンダの技術

医療機関のRFP



IHE委員会:  
統合プロフィール

IHEソリューションを  
デモ、教育



IHE委員会  
DICOM/HL7等で記述

Connect + Marathon  
システム接続試験会

IHEテクニカル  
フレームワーク

コネクタソン

ベンダが  
各製品に実装





# コネクタソンの概要

# コネクタソンの実施概要

- Connect+ Marathon
- 参加ベンダ 全社・全システムの合同接続テスト
- 1対1の相互接続性の確認
- 一連のワークフローでの接続確認。事前に専用のツールによるテスト通過が必要。
- すべてのベンダにオープン。
- 公用語は日本語
- コネクタソンの結果の公表  
→ これが「星取表」

# コネクタソンの歩み

## ■ コネクタソン参加社/システム数の推移

Year	2002	2003	2004	2005	2006	2007
Venders	11	17	20	23	36	41
Systems	11	17	32	48	67	84

## ■ コネクタソン2008の予定

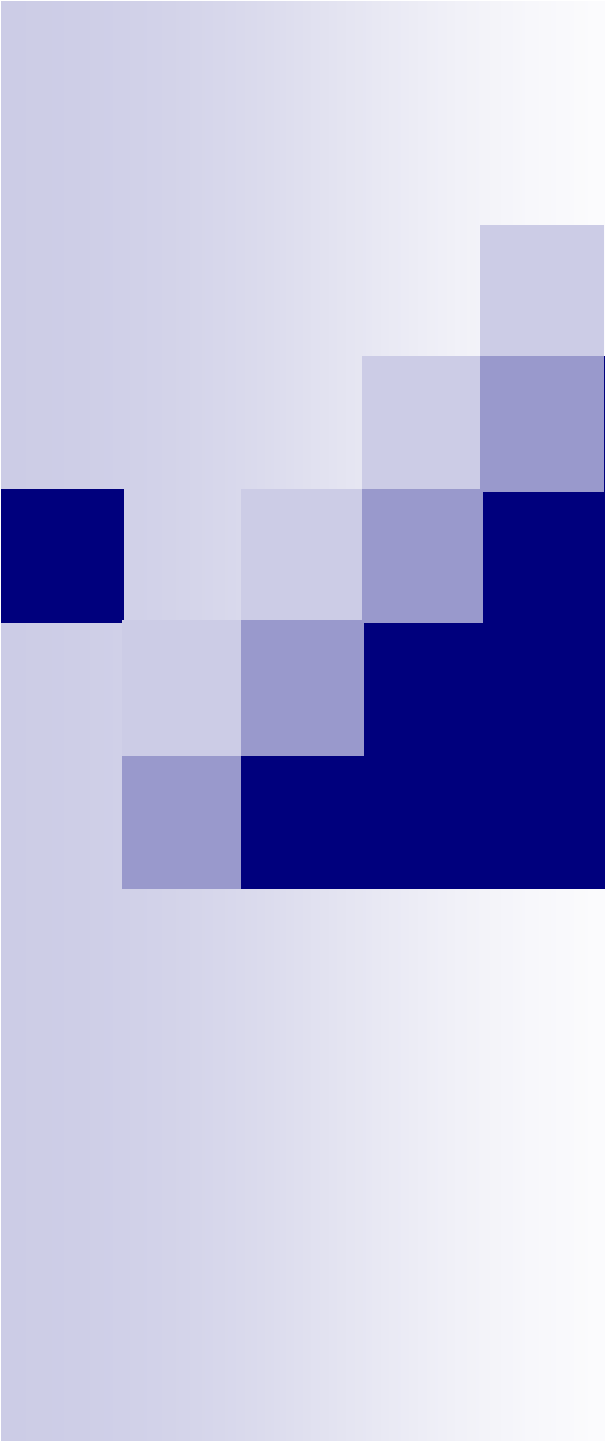
- ベンダーワークショップ1: 2008年5月14日(水)
- ベンダーワークショップ2: 2008年7月16日(水)
- コネクタソン: 2008年10月27日(月)~31日(金)
- 場所: 東京都内



# 星取得の条件

- 申請した統合プロフィール・アクタの組み合わせから、指定されたテストシナリオを参加者同士で実施する。この接続が確認できれば合格
- 他社の3システムと接続すること






# コネクタソンの結果





## コネクタソンの結果表の見方(その2)

- コネクタソン2007の対象となった領域(ドメイン)と統合プロファイル
  - 放射線(Radiology)
    - SWF/ PIR/ CPI/ ARI/ SINR/ ED/ KIN/ NMI/
    - PDI/ MAMMO/ RWF/ XDS-I
  - 臨床検査(Laboratory)
    - LBL/ LDA/ LTW
  - 循環器(Cardiology)
    - CATH/ ECG / ECHO/ ED-CARD/ STRESS
  - IT基盤技術(IT Infrastructure)
    - ATNA/ CT/ PAM/ PDQ/ XDS



# 結果表を見るとききの注意点

- 年度ごとに接続試験方法が異なる場合がある。
  - 参照するテクニカルフレームワーク文書のVersion
  - 利用しているHL7のVersion等
- 星をとったメーカーが、その機能をもった「製品」を販売しているとは限らない。

# その他の公開情報

# IHE Integration Statement 【統合宣言書】

<i>Vendor</i>	<i>Product Name</i>	<i>Version</i>
<i>This product implements all of the transactions specified in the IHE Technical Framework to support the IHE Integration Profiles, Actors and Options specified below:</i>		
<i>Integration Profiles Implemented</i>	<i>Actors Implemented</i>	<i>Options Implemented</i>
Scheduled workflow (SWF)	Acquisition modality	
Patient information Reconciliation (PIR)	Acquisition modality	
Consistent Presentation of images (CPI)	Print Composer	
<i>Links to Standards Conformance Statements of the Implementation</i>		
<b>HL7</b>		
<b>DICOM</b>	<a href="http://www. [redacted] rootguid=BE0A9E85E02 [redacted] 53C0C361E2B">http://www. [redacted] rootguid=BE0A9E85E02 [redacted] 53C0C361E2B</a>	
<i>Link to further information on this product:</i>	<a href="http://www. [redacted] en.pdf">http://www. [redacted] en.pdf</a>	
<i>Date of Statement:</i>		
November 2002		

※メーカーが、製品ごとに作成し、公開する。



最新情報はこちらから、、、

- 日本IHE協会

<http://www.ihe-j.org>

- IHE (北米)

<http://www.ihe.net>

END